

## ★ 第 138 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程 : 2019 年 12 月 14 日 ( 土 ) ~ 15 日 ( 日 )

会場 : 鹿児島女子短期大学 (〒890-8565 鹿児島市高麗町 6-9)

( 報告会場 : 本館 4 階 405 室、控室 : 本館 4 階 403 室 )

※持ち時間は **30 分** ( 報告 20 分 : 質疑 10 分 ) が標準です。レジュメや資料は **40 部** 程度ご準備ください。

報告にてプロジェクター、PC が使えます。

### 12 月 14 日 ( 土 )

開 会 13:00

#### 自由報告部会 I (13:00~14:30)

1. 「地域社会における国際交流活動の現状と課題」

——福岡市 T 校区『日本語教室』の潜在機能の分析から」(s) 喜多 秀一郎(九州大学大学院)

2. 「都市近郊地域における『サードプレイス』としてのスーパー銭湯に集う人々

——糸島市の事例から」(s) 武 霞涵(九州大学大学院)

3. 「まちづくり活動の今日的展開に関する考察——福岡市東区箱崎地域の事例から」(s)

高崎 浩平(九州大学大学院)

#### シンポジウム「若者の移行過程——沖縄から、公営団地から」 (14:40~17:10)

報告者

1. 「沖縄で教員になる——非正規教員への聞き取り調査から」

上原 健太郎(大阪国際大学)

2. 「地元から建設現場へ——沖縄のヤンキーの若者の移行過程」

打越 正行(特定非営利活動法人 社会理論・動態研究所)

3. 「ヤンチャな若者の移行過程と地域社会——公営住宅集積地における生活史・誌調査から」

西田 芳正(大阪府立大学)

司会・コメンテーター

谷 富夫(甲南大学)

懇親会 18:00~20:00(会費 : 有職者 6,000 円、有職者以外 4,000 円)

(会場 : ジェイドガーデンパレス、鹿児島市上荒田町 19 番 1 号、Tel:099-257-1211)

※鹿児島女子短期大学より 17 時半発懇親会会場行のバスが出ます。また、懇親会会場より 20 時発鹿児島中央駅前・天文館行のバスが出ます。

### 12 月 15 日 ( 日 )

#### 自由報告部会 II (10:00~11:00)

1. 「“地域課題”の発生過程に関する一考察」(s)

桑畑 洋一郎(山口大学)

2. 「在日韓国仏教とシャーマニズム」(s)

吉田 全宏(大阪市立大学)

閉会 11:00